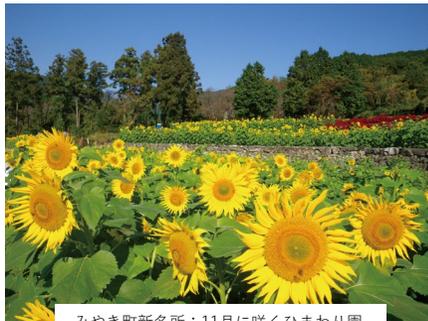


# 佐賀県みやき町との連携概要書

## 自然の恵みを活かした魅力的なまち



みやき町新名所：11月に咲くひまわり園

みやき町は、佐賀県の東部に位置し、九州最大の交通の要衝である鳥栖市、中核都市である福岡県久留米市に隣接、脊振山系に源を発した寒水川などが、なだらかな丘陵地帯と田園地帯を流れて筑後川に注いでいます。筑紫平野の穀倉地帯の一部として重要な役割を担っており、近年は自然豊かな生活圏として注目されています。また豊富な地域資源と環境を生かした「健幸長寿のまちづくり」を推進しています。



綾部のぼたもち



国の登録文化財：天吹酒蔵



伝統産業：白石焼



- 町長：末安伸之
- 位置：東京から約3時間、福岡市から約1時間
- 総面積：51.92平方キロメートル
- 人口：25,535人 世帯数：9,561世帯（平成29年4月現在）
- 交通：佐賀空港から、車or公共交通機関利用で約1時間  
博多駅までは、九州新幹線新鳥栖駅で乗り換えて最短30分
- 農産物：米、麦、い草、イチゴ、タマネギ、トマト、アスパラガス
- 特産物：綾部のぼたもち、エツ（イワシ科）、酒、うなぎ、  
花卉（シクラメン・キク）
- 産業：農業、製造業（六田旭豆、六田竹輪蒲鉾、）酒造業（天吹酒造）  
伝統工芸（白石焼）など

## 東京農業大学との関係

- ①北部エリア(中山間地～丘陵地エリア)における景観計画ワークショップ  
平成27年度より、景観計画の策定に向けた調査及び地域住民と学生によるワークショップを実施。（H28.3 麻生教授他教員・学生17名、H29.3 麻生教授他教員・学生25名）
- ②持丸地区古民家再生活用事業における住民ワークショップ  
本町の平成28年度地方創生事業として、古民家活用や継続的な運用についての計画立案のために地域住民と学生によるワークショップを実施。（H29.3 麻生教授他教員・学生25名）



## 東京農業大学出身者

- 古川 繁樹（校友会佐賀県支部長、S49年農業工学科卒）
- 高尾 政伸（みやき町総務部長、S58年農業経済学科卒）
- 岡 武宏（元みやき町民生部長、S47年農学科卒）



## 今後の交流の可能性

- ①ユネスコエコパークの理念に基づいた地域の活性化に関する事項  
豊かな自然を守り、自然に学ぶ中で、文化、経済、社会的にも持続可能な発展を目指す「人と自然をつなぐ」取り組み【里山再生、遊休・荒廃農地への取り組み】【次世代へつなぐ環境教育、森林資源の活用等の研究、実習】
- ②世界に誇る南アルプス市ブランドのレベルアップに関する事項  
特産品の魅力を最大限に活用した「南アルプス市ブランド」への取り組み【高品質素材の安定供給、低労力型農業経営への取り組み】【地域産業資源を活用した商品開発、効率的な生産品流通などへの取り組み】【農家へのインターンシップ、就農支援、人材育成への取り組み】

- ◆東京農業大学の窓口教員  
食料環境経済学科 高柳直教授、農学部伊勢原農場 石川一憲教授（農場長）  
デザイン農学科 長島孝行教授、生産環境工学科 渡邊文雄教授
- ◆南アルプス市の担当窓口  
南アルプス市役所 秘書課 秘書担当 伊藤 寛朗  
〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376番地  
TEL：055-282-6037 FAX：055-282-1112  
E-mail：hiro-ito@city.minami-alps.lg.jp

締結日 2018/2/22